

**30**年後のかわさを  
デザインする。



**ENERGY  
Workshop!**  
in KAWASAKI

**日時：2017年11月11日（土）・12月2日（土）**

**会場：ユニオンビル（武蔵小杉）**

**参加費：無料**

主催：川崎市地球温暖化防止活動推進センター（認定特定非営利活動法人アクト川崎）

共催：（一社）環境政策対話研究所

後援（予定）：川崎市、独立行政法人環境再生保全機構、全国地球温暖化防止活動推進センター



平成29年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて開催されます。

## ～未来を担う地域市民による参加・熟議型 低炭素社会づくり・エネルギーワークショップの手法開発と実践～

最近、「記録的猛雨」が増えています。アメリカでも、最多雨量のハリケーンで大被害。

今から、33年後の2050年、川崎はどうなっていると思いますか？ あなたはどう関わっていますか？

これからの一人ひとりの生き方、人生が、2050年以降の気候をもっとひどくするか、  
ちょっとは良くするか、左右する可能性があります。

そんな、気候変動のことを考えながら、これからの生き方、ライフスタイルも、考えてみませんか。

鉄鋼、石油精製、化学工場など、臨海部の産業は、今のまま、操業しているでしょうか？

それとも、半分以上、他の地域や海外に移転、または廃業しているでしょうか？

それとも、ナノ医療、バイオ、ロボット、AI、水素など、新産業に大幅に転換しているでしょうか？

食料の自給自足を目指して、臨海部一面、畜産・植物工場にするというのも夢ありますね。

今は子育て世代が多く、人口も増えていますが、2030年頃から減りはじめます。

2050年には65才以上の方が、3人に1人ぐらいになります。

あなたは、これから、2050年に向けて、どういう生活、ライフスタイルを選んでいきますか？

- ・ずっと、川崎に住み、究極のコンパクトシティを当事者として、創っていく。
- ・再生可能エネルギーを使って、ゼロエネルギーの生活を実現していく。
- ・山坂はあるけど、緑が比較的多い、北部の方に移り、子どもを伸び伸びと育てる。
- ・ネットワークを駆使し、自宅でも仕事ができるテレワークを使い、地域に密着した生活を送る。
- ・地域でコミュニティを作りながら、ソーシャルビジネスを立ち上げていく。
- ・40代、50代から、週末に生活するセカンドハウスを取得し、第二の人生に備えて、ネットワーク作りを始める。
- ・お勤めを退職したら、緑と触れ合える地域に転出。晴耕雨読、低エネルギー生活を実現。

一つ一つの選択が、川崎、あるいは日本の「温室効果ガス」排出量を増やしたり、減らしたりします。

専門家から情報を得ながら、同じような価値観をもつ人たちでグループを作り、話し合い、未来を描き、  
2050年のエネルギー構成、温室効果ガス排出量をシミュレーションします。

### **そんなワークショップに参加しませんか？**

参加申込先：川崎市地球温暖化防止活動推進センター

ホームページ：<http://www.cckawasaki.jp/kwccca/#999>

メール：[info@kwccca.com](mailto:info@kwccca.com)

電話：044-813-1313、070-6574-3001（竹井齋）

## 実施概要

日時:2017年11月11日(土)、12月2日(土)

場所:ユニオンビル2階会議室(武蔵小杉) <http://www.unionbiru.or.jp/map/>

参加:川崎市民40名程度(川崎在住・在勤・在学、川崎で活動している人、川崎に関心ある人など)

主催:川崎市地球温暖化防止活動推進センター(認定NPO法人アクト川崎)

共催:一般社団法人環境政策対話研究所

後援:川崎市、全国地球温暖化防止活動推進センター

## 実施スケジュール・プログラム(予定)

日程	時間	内容
11月	10:00	開会(竹井斎)、アイスブレイク(篠田さやか)、全体オリエンテーション(柳下正治)
11日	10:30	専門家レクチャー 気候変動(西岡秀三)、エネルギー(木村浩)
(土)	12:10	ランチ
	13:10	川崎の情報レクチャー(川崎市環境局)
	13:50	専門家レクチャーへの質問づくり、質疑応答 (適宜、休憩)
	16:00	川崎に焦点を当てた将来像を話し合う
	16:50	終了・解散 ★17:00 終了、懇親会(有志)
12月	10:00	開会(竹井)、オリエンテーション(篠田、柳下)
2日	10:15	グループ討議①「30年後の低炭素都市川崎のエネルギー選択」
(土)	10:50	エネルギー・温室効果ガス排出量のシミュレーション(芦名秀一)
	12:00	ランチ
	12:45	グループ討議②「シミュレーション振り返り、選択の見直し」
	13:20	発表と質疑応答、意見交換
	14:00	グループ討議③「最終案の検討」 (適宜休憩)
	15:00	グループ討議④「30年後の低炭素都市川崎への提案」
	16:15	発表、講評、意見交換
	16:45	終了セレモニー、最終アンケート ★17:00 終了、懇親会(有志)

## 今までの取り組み

(一社)環境政策対話研究所(代表理事:柳下正治(上智大学))は、2013~16年度、環境・エネルギー領域の研究者、関連組織・団体等との連携の下、「次世代エネルギーワークショップ」の開催及び関連手法の開発等を行い、そのプロトタイプ(原型)をほぼ完成させた。そのワークショップは、未来社会のエネルギー選択をテーマとし、若者を対象としたエネルギー教育システムであり、参加型会議手法を応用した手法を用いている。

2017年度より、エネルギーワークショップの実践経験とノウハウの蓄積の上に立って、低炭素社会づくりという社会ニーズに対して、より若い年代層を対象に高等専門学校への展開、地域社会における一般市民の若い層を対象とした人材育成プログラムへの適用を進めようとしている。

この度、2012年に「川崎市民討論型世論調査」を川崎市で実施した経緯もあり、川崎市民を対象に「低炭素社会づくり・エネルギーワークショップ」を開催する。今後、他地域への展開を視野に入れる。

以上

# 30年後のカワサキを 次世代でデザインする2日間。



11/11 Sat. 10:00-17:00

- ・そもそもエネルギーって？
- ・みんなのカワサキインフォ
- ・グループづくり
- ・将来のエネルギーは？



12/2 Sat. 10:00-17:00

- ・カワサキのミライは？
- ・ワーキングランチ！
- ・ライフスタイルのデザイン
- ・ディスカッション！

**ENTRY! 11/4**まで

下記、QRコードから申込み可能！  
もしくは「kwccca」でWeb検索！



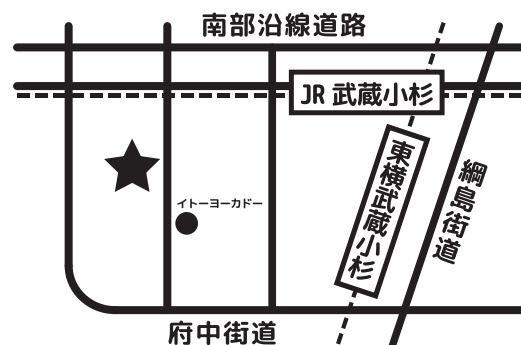
下記、メール・電話でも受付可能！

TEL:044-813-1313

Mail:info@kwccca.com

※取得する個人情報は本事業に関する参加登録・ご連絡のために利用します。

**MAP** JR・東横 武蔵小杉駅から徒歩3分



ユニオンビル2FセミナールームB  
川崎市中原区小杉町3-264-3